唐津市立厳木小中学校
学校だより

学校教育目標

夢にむかって 学び続けようとする 子どもの育成

～地域とともに 未来を拓く 厳木小中学校～

令和７年５月２日発行　　NO．２
文責　校長　前田　雅利

１か月が経過！　新しい生活に慣れましたか？

新学期がスタートして、１か月が過ぎました。小学１年生は新しい先生、友だち、生活、そして校舎、加えて毎日の登下校にも慣れたでしょうか。また、中学１年生は、教科担任の先生による授業や制服の着こなし、部活動などにも慣れたでしょうか。

せっかくつかみかけた学校生活のリズムをゴールデンウィーク後も崩さないように、連休を楽しみつつ体調管理にも取り組んでほしいと願います。

４月１５日（火）から２２日（火）まで、小学校は居住地確認、中学校は家庭訪問でお世話になりました。お忙しい中に時間をとっていただきありがとうございました。学校生活や学習・進路のことなどお話をすることができたでしょうか。今後も、ご相談等があればお気軽に担任や学校までご連絡ください。

5月の行事予定

今月は、ゴールデンウィークの４連休があり、家族で外出する機会があると思います。高速道路の逆走による重大な事故が発生したというニュースを目にして心が痛くなりました。

外出の機会が増えると、交通事故の危険性も高まります。交通事故の主な発生原因として、前方不注意が多く、次いで安全不確認によるものです。事故を起こさない・ご家族の安心を守るという意味でも、「車間距離を十分に確保する」、「（駐車場での）目視による十分な安全確認」、「心と時間にゆとりをもって出かける」などして楽しい連休をお過ごしください。

連休中に万が一、学校に緊急連絡を要する状況になった時には、はなまる連絡帳のメッセージを利用して連絡をお願いします。

	小学校	中学校
１日(木)	歯科検診	
２日(金)	１年生を迎える会 春の遠足	全校朝会
３日(祝)	憲法記念日	
４日(日)	みどりの日	
５日(祝)	こどもの日	
６日(休)	振替休日	
７日(水)		中２･３ 実力ﾃｽﾄ
８日(木)	交通安全教室	中２･３ 実力ﾃｽﾄ
９日(金)	内科検診	
１２日(月)	耳鼻科検診	
	クラブ活動(4～6 年)	
１３日(火)	全校朝会・体力ﾃｽﾄ	
１４日(水)		体育大会結団式 体育大会練習開始
１５日(木)	歯科検診	
１８日(日)		部活動休養日
１９日(月)	５時間授業	部活休止(～25 日)
２０日(火)	児童集会	
２１日(水)		振替休日(5/24)
２３日(金)	内科検診	体育大会準備
２４日(土)		体育大会
２６日(月)		**弁当持参**
２８日(水)	眼科検診	
３０日(金)		生徒集会･英語検定

５月の学校行事については、小中学校共通では、各種の健康診断が予定されています。健康診断で指摘された事項については早目に病院受診をするなどして検査を受けたり、治療したりするなど健康な生活を心がけてほしいものです。

小学校は、２日（金）に学校で１年生をむかえる会を行った後、厳木スポーツ広場まで春の遠足に行きます。楽しい1日を過ごしてほしいと思います。

中学校は、ゴールデンウィーク明けの7日（水）・8日（木）に中学２・３年生の実力テストを行います。そして、中学校のメインの行事のひとつである体育大会を５月２４日（土）に実施します。体育大会に向け、各組団のリーダー練習が始まっており、５月１４日（水）からは全体での練習も始まります。昼間の気温が上がってきましたので、体調を整えて練習や本番に臨んでほしいものです。

授業参観・PTA 総会・学級懇談会を実施しました☆

４月２５日（金）の午後、各学級で担任による参観授業を行いました。全校で１３８家庭の保護者の皆様に参観していただきました。各学年８割から9割近くの保護者の皆様が来校いただいており、関心の高さがうかがえました。ご参観ありがとうございました。

その後、体育館で行われたPTA総会にも多数の保護者に参加していただきました。昨年度1年間PTA活動を牽引いただきました会長、副会長、地区役員・学級役員の皆様どうもありがとうございました。令和7年度は新会長・副会長をはじめ、新たに地区役員・学級役員、そして活動方針が決まりました。１年間どうぞよろしくお願いいたします。

下の写真は今回の参観授業の様子です。普段の授業や休み時間の様子を見ていても、担任の先生と子どもたちの距離が縮まってきたように感じます。各学級が一つになって動き始めたようです。これからますます各学級での取組が充実していきそうです。

小学２年生　国語の授業風景

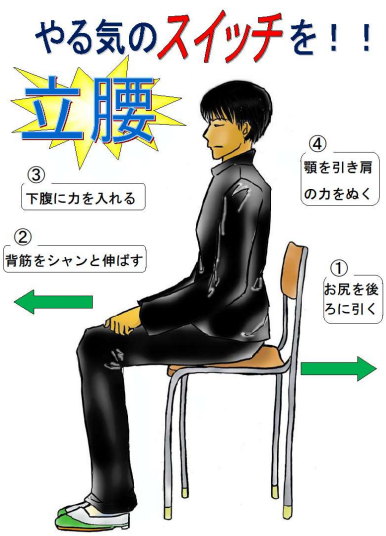
小学４年生　国語の授業風景

中学２年生　数学の授業風景

中学１年生　体育の授業風景

「立腰」をさらに充実

小学１年生にとって「立腰」とは聞きなれない言葉だと思いますが、「りつよう」と読みます。

教育哲学者の森信三先生が提唱された教育理論です。「心を立てようとすれば先ず身を起こせ」という考えに基づき、腰骨を立て姿勢を正すことによって、現代人の特徴ともいえるやる気のなさ、根性のなさを克服し、何事にも強い意志を持って取り組む子ども、自ら主体的に活動する子どもの育成をねらいとしています。

中学校では、平成 28 年度から朝の始業と授業の始まりに取り組んできました。小学校でも、統合前の令和５年度から厳木小・篭木小で取組をはじめ、昨年度から全校で取り組んでいる活動のひとつです。